関西学院大学経営戦略研究科

大同生命保険株式会社 寄付講座

転機を活かす！

—ビジネス人生が変わる出会い—

受講申し込み方法

① 申し込み用紙をFAX（パンフレット中面にFAX用の申込用紙が挟んである場合ご利用ください）
または
ホームページ（http://www.kwansei-ac.jp/iba/）から
大同生命寄付講座申し込みフォームに必要事項を入力し送信

② 申し込み日から3日以内に受講料（3,000円）を振り込んでください。

③ 11月上旬に事務局から受講案内のメールをお送りします。

・申し込み締め切り日は11月7日（月）ですが、定員（95名）に達し次第申し込みを終了させていただきます。

関西学院大学 大阪梅田キャンパス

阪急梅田駅茶屋町口下車北へ徒歩5分
大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー10階・14階
TEL.06-6485-5611
http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/

関西学院大学経営戦略研究科

21世紀の国際経済をリードする経営、会計のプロフェッショナルを育成

社会を構成する多くの要素が複雑化、高度化しています。経済活動における急速なグローバリゼーションは、企業や地方自治体をとりまく経営環境を大きく変化させようとしています。そのことは、企業経営や自治体経営において、既存のビジネスモデルやマネジメントシステムを継続する戦略だけでは不十分であることを意味しています。世界規模で流動化する多様なシーンに対して、適切かつ迅速に対応するとともに、新たな企業や自治体の経営を主体的に創造する先駆的な戦略が求められています。　関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科は、これからの企業経営や自治体経営に求められる高度な専門的知識とグローバルな視点、そして、国際レベルのスキルを備えた21世紀型のプロフェッショナルの養成を目指します。転換期を迎えた日本経済を再構築し、確かな未来を開く、知性、国際性、人間性、そして豊かな倫理観を兼ね備えたビジネスとアカウンティングのリーダーが、ここ関西学院大学から誕生します。

経営戦略研究科（IBA）

専門職大学院

- ビジネススクール（経営戦略専攻）
  - 企業経営戦略コース　2年修了　夜間・週末を中心に行う講義
  - 国際経営コース　2年修了　昼間を中心に英語で行う講義
- アカウンティングスクール（会計専門職専攻）
  - 企業会計コース　公認会計士養成プログラム　企業経理財務担当者養成プログラム
  - 自治体会計コース　地方自治体会計・行政経営専門職養成プログラム
  - 2年修了　昼間・夜間・週末に行う講義

大学院

- 先端マネジメント専攻（博士課程）
  - 社会との関係を重視し、先端的なマネジメントの問題を解決することに注力しながら、理論的な研究と実践性のある応用研究の双方を追究します。3年修了。昼夜間。

詳しくは、 **http://www.kwansei-ac.jp/iba/** をご参照ください。

フルラインの学びを提供する多彩なプログラム

経営戦略研究科には、世界に通用するビジネスパーソンを養成する「ビジネススクール（経営戦略専攻）」と、グローバル経済と地域経済に貢献し得る職業会計人の養成をめざす「アカウンティングスクール（会計専門職専攻）」の2つの専攻が設置されています。「ビジネススクール」には、社会人を対象に多様なプログラムを提供する＜企業経営戦略コース＞と、大学新卒者・外国人留学生を対象にすべての授業を英語で行う＜国際経営コース＞があります。また、「アカウンティングスクール（会計専門職専攻）」には、公認会計士や企業経理財務担当者の養成を目指す＜企業会計コース＞と、地方自治体の経営改革に貢献する会計専門職を養成する＜自治体会計コース＞があります。

【個人情報の取り扱いについて】

関西学院大学では、本学が提供する公開講座の申込時に、皆さまの個人情報の提供をお願いする事があります。また、ご提供頂いた個人情報は、公開講座運営のため、および公開講座にお申し込み頂いた皆さまに対し、本学の提供する教育機会についてのお知らせをさせて頂くなど、社会に開かれた大学としての責務を果たしていくために限り、利用させて頂きます。

本学は、ご提供頂いた個人情報を取扱う場合は、個人情報に関する法令を遵守し、すべての教職員が、機密性を保護する取り組みを実施することにより、プライバシーを尊重し、本学に対する期待と信用に応えてまいりたいと考えています。

大同生命寄付講座に関するお問い合わせ先

関西学院大学経営戦略研究科事務室
TEL:0798-54-6572
E-Mail：ibaseminar@kwansei.ac.jp

DAIDO　125 関西学院 1889−2014

大同生命保険株式会社　寄付講座

転機を活かす！

—ビジネス人生が変わる出会い—

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY
INSTITUTE of BUSINESS and ACCOUNTING

関西学院大学経営戦略研究科
ビジネススクール＆アカウンティングスクール

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY
INSTITUTE of BUSINESS and ACCOUNTING

大同生命保険株式会社 寄付講座

「転機を活かす！—ビジネス人生が変わる出会い—」

開催趣旨

現代の企業社会で本当に役立つ知識というのは、実務に役立つ知識とそれを活用するための技術の両輪が揃っている必要があります。また、その水準は日々高まっているとともに、制度や規則の変化によっても大きな影響を受けます。

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科では、これからの企業経営に求められる高度な専門知識とグローバルな視点、国際レベルのスキルを備えた２１世紀型のプロフェッショナルの養成を目指しています。

今回は、大同生命保険株式会社の協力を得て「転機を活かす！—ビジネス人生が変わる出会い—」をテーマに講座を開講いたします。ビジネス人生において来たるべき「転機」の活かし方のヒントを欲している、多くの皆様にご参加いただけることを願っております。

日時
2011年11月12日（土）［受付］13：00〜 / 13：30〜16：30 / 17：00〜
11月19日（土）［受付］12：30〜 / 13：00〜14：00 / 14：20〜15：20 / 15：20〜16：00

会場
関西学院大学大阪梅田キャンパス
［ 大阪市北区茶屋町19-19　アプローズタワー10階、14階 ］

定員
95名
※先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

受講料
3,000円
（全日程分。資料、懇親会費を含みます）

日　程

11/12 土	13：30〜16：30	講義&パネルディスカッション：「ビジネス転機を成功させる方法：点を線につなげる」 講　　師：佐藤　善信（関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授） パネリスト：佐伯　里香（株式会社ユーシステム代表取締役） 谷口　享子（株式会社オフィスマーメイド代表取締役） 元地　裕子（アクシ株式会社代表取締役） コメンテーター：大内　章子（関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授）
	17：00〜	懇親会　ホテルサンルート梅田
11/19 土	13：00〜14：00	「中小企業経営者にとっての転機〜それぞれの転機とどう向き合うか〜」 山田　義弘（山田会計事務所所長 株式会社シンク・ベスト代表取締役）
	14：20〜15：20	「経営者のオポチュニティー（機会）を見出す目」 小高　久仁子（関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授）
	15：20〜16：00	「総論、まとめ」 佐藤　善信（関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授）

ごあいさつ –寄付講座開設にあたって–

当社は、平成14年の創業100周年を機に、平成22年までの9年間、寄付講座を開設してまいりました。受講されたみなさまから大変ご好評いただきましたことから、関西学院大学様、ＴＫＣ全国会様のご協力のもと、社会貢献活動の一環として本年も寄付講座を開設させていただきます。関西学院大学様では、今年で5回目の開催となります。本講座は、理論と実践を織り交ぜた講義テーマを設定し、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネスに関連する知識・スキルの習得の場を提供させていただくものとなっております。この機会に、ひとりでも多くの中小企業経営者のみなさまにご受講いただき、日常の経営・ビジネスシーンでお役立ていただければ幸甚でございます。

DAIDO
大同生命保険株式会社
本社＜大阪＞〒550-0002　大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
＜東京＞〒105-0022　東京都港区海岸1丁目2番3号
http：//www. daido - life. co. jp/

講座概要

MASTERY FOR SERVICE

11/12 土曜日

「ビジネス転機を成功させる方法：点を線につなげる」　13：30〜16：30

最近アップル社を引退したスティーブ・ジョブズ氏は、スタンフォード大学の卒業式の式辞で、自身の体験を紹介しながら、「過去を振り返って、（経験の）点が（キャリアの）線になるように頑張っていただきたい」といった内容を話しています。その時には、点でしかないが、過去を振り返って考えると、ちゃんとその経験が現在のキャリアに活かされている。それがこのセミナーのテーマです。講座では、キャリアアンカー論、計画された偶然性（プランド・ハプンスタンス）理論、経験学習理論、ドレイファスの技能習得の5段階モデルなどの考え方をベースにしながら、これまでの理論は「転機」となる体験をどのように分析してきたのかを紹介します。また、気鋭の３名の女性経営者をお招きし、実体験に基づくお話をパネリング形式で伺いながら「転機」について考察を深めます。コメンテーターは人的資源管理や女性のキャリア形成を研究している本研究科の大内准教授が務めます。フロアの皆様との積極的な意見交換も予定しております。

講義&パネルディスカッション

■パネリスト

佐伯 里香（さえき りか）
株式会社ユーシステム代表取締役
関西学院大学大学院経営戦略研究科修了。IT企業で情報化推進に携わる。結婚後、在宅勤務を11年、2002年に会社設立。2010年日本生産性本部「実効力ある経営」認証。2010年兵庫県「成長期待企業」認定。2010年「こうべ男女いきいき事業所」表彰。

谷口 享子（たにぐち きょうこ）
株式会社オフィスマーメイド代表取締役
神戸市出身。神戸大学教育学部卒業後、公文教育研究会に入社。
イベントコンパニオンを経て、(株)明日香企画常務取締役に就任。1994年オフィスマーメイド設立。代表取締役として結婚式等の司会、総合プロデュースを手がけ、2005年には「神戸ウエディング会議」を発足し、事務局長も務めている。

元地 裕子（もとじ ゆうこ）
アクシ株式会社代表取締役
神戸市出身。芦屋大学産業教育学部中退。1995年株式会社オートヴィラージュコウベ入社。1996年に取締役就任。2001年に同社退社。同年、セッテソーニ株式会社入社、翌年にチーフコーディネーター就任。2007年同社退社し、翌年2008年、地元神戸にて、すでに長く日本に住んでいる在日外国人に対する、就労支援会社を起業。マスコミにも取り上げられ、若手起業家として注目される。

■講　師

佐藤 善信（さとう よしのぶ）
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授
専門はマーケティング戦略、経営戦略と経営（管理）者教育。研究と教育は表裏一体と考え、何よりもアクションリサーチをベースにして「理論と現場との往復運動」を重視しており、できる限り頻繁に経営の現場に関わるように努めている。教授法ではケースメソッドを重視しており、年に10本程度の新作ケースを開発している。

■コメンテーター

大内 章子（おおうち あきこ）
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授
専門は、人的資源管理。長らく研究テーマにしてきた「大卒女性ホワイトカラーのキャリア形成」の研究成果を基に、文部科学省の社会人学び直しプログラムの委託事業で、「産官学NPO連携ハッピーキャリア(女性の再就職・起業)支援」を企画運営し、今年度より、内容を刷新して、「ハッピーキャリアプログラム—女性の職場復帰・再就職支援」を展開する。

懇親会　講義終了後に異業種交流を兼ねた懇親会を行います。　会場：ホテルサンルート梅田　時間：17：00〜

11/19 土曜日

「中小企業経営者にとっての転機〜それぞれの転機とどう向き合うか〜」　13：00〜14：00

経営者にとって企業経営上の意思決定を迫られる日々は、まさしく重圧と達成感のはざまで孤独感を感じることが多いのではないでしょうか。

会計事務所の所長として四半世紀を超える時間の中で数多くの企業経営者と出会い、それら経営者の多くが、決して平たんな道のりを歩んでいる経営者ばかりではないことを痛感しています。

当講座では、中小企業経営者の方々が経営上の転機とどう向かい合い、どう乗り越えられたか、そんな事例を基に、日々の企業経営に活かすきっかけにして頂けるような内容についてお聞きいただきます。

山田 義弘（やまだ よしひろ）
山田会計事務所所長・株式会社シンク・ベスト代表取締役
1982年税理士試験合格。
1983年大阪府柏原市において山田会計事務所を開業
1990年株式会社シンク・ベスト設立。
2007年ＬＬＰプロフェッショナル・サポート設立。
「企業のカウンセラーとしてお客様の存続・発展に寄与する」ことを経営理念に掲げ、経営計画の策定・運用支援・月次の業績管理、後継者・幹部教育などを通して中小企業の経営をサポートしている。
ＴＫＣ全国会創業・経営革新支援委員会副委員長、同研修企画部会部会長、ＴＫＣ南近畿会相談役

≪ＴＫＣ全国会≫
ＴＫＣ全国会は、租税正義の実現と関与先企業の永続的繁栄に貢献することを目的として結成された、わが国最大級の職業会計人集団（1万名超の税理士・公認会計士のネットワーク）です。

「経営者のオポチュニティー（機会）を見出す目」　14：20〜15：20

同じ状況にあっても、見る人の目によって、その状況の認識は変わります。環境をどのように見るかということは、経営判断において、非常に重要なことと考えられます。経営トップは、企業が順調な時も、また逆風の中にあっても、常に先頭に立って舵取りをしなければなりません。良き経営者は、逆境にあっても、その中にオポチュニティー（機会）を見出すことができる目を持たなければならないと考えられます。では、そのような目はどのようにして養われるのでしょうか。本講座では、変革をリードした経営者の方々のエピソードを紹介し、キャリアにおける転機、逆境を克服した経験などが、その後のトップとしての仕事にどのように生かされていったのか、探ってみたいと思います。

小高 久仁子（おだか くにこ）
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授
シカゴ大学ビジネススクールにてMBA取得、P&Gの宣伝本部にてブランドの戦略策定・実行の実務に携わる。その後、神戸大学大学院経営学研究科にて経営学博士を取得、京都産業大学経営学部の専任講師を経て現職。専門は経営戦略論。最近の研究テーマとしては、経営者認知、戦略的意思決定の組織的プロセスの実証分析等に取り組んでいる。

「総論、まとめ」佐藤　善信（関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授）　15：20〜16：00

２日間の講義やパネルディスカッションを通して、企業経営者に実際に起こった「転機」について多面的に、理論的に考えてまいりました。これらのビジネス人生が変わる出会いが受講者の皆さまとどう結びつくのか、改めて考察していきましょう。